

北海道大学は、「数理・データサイエンス教育研究センター」を教育、人材育成、先端研究、産学官地域連携、そして地方創生を有機的に結びつけ、論文だけでなく、人材も産み出すとともに、地域の課題の解決と社会応用を進める全く新しい組織として改編し、これまで全国に例のない先進的な試みを進めていきます。本シンポジウムは、研究や人材育成等の成果を社会に提供し、地域の課題解決に知的貢献をする北大の意志と取り組みを関係者や地域の皆様に広くお伝えし、地域や産官と本学の連携の輪を広げるスタートの場として開催するものです。

北海道発 情報連携による 防災・減災のイノベーション シンポジウム

リアル&オンライン同時開催

教育／人材育成／先端研究／地方創生／産学官地域連携

日時

2022.5月30日(月) 13:30-15:40

[受付／13:00 オンライン接続／13:20]

会場

北海道大学フロンティア応用科学研究棟(鈴木章ホール)

[札幌市北区北13条西8丁目 地下鉄南北線「北18条駅」から徒歩10分、「北12条駅」から徒歩12分]

定員

【会場】 100名 【オンライン】 100名

参加費

無料

※会場はソーシャルディスタンスを確保しています。※定員になり次第締切ます。

[締切]
5/26
(木)

お申込み

会場でご参加の方は

こちらのフォームからお願いいたします
(<https://forms.gle/3iXQbeEerR3JFRDR7>)



オンラインでご参加の方は

こちらのフォームからお願いいたします
(https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_57fQgeheTjuMcmdSe4dEdA)



主催：北海道大学D-RED・MDSセンター、国土交通省北海道開発局、一般社団法人北海道開発技術センター

後援：北海道、札幌市、江別市、北海道市長会、北海道町村会、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所、東日本高速道路株式会社北海道支社、一般財団法人北海道道路管理技術センター、一般財団法人北海道河川財団、一般財団法人石狩川振興財団、一般財団法人北海道開発協会、一般社団法人寒地港湾空港技術研究センター、一般財団法人北海道建設技術センター、公益社団法人雪センター、北海道経済連合会、公益財団法人日本技術士会北海道本部、NHK札幌放送局、北海道放送株式会社、一般社団法人北海道IT推進協会、認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム(順不同)

プログラム

13:00 受付・開場

13:20 オンライン接続

13:30 開会

【開会挨拶】北海道大学 数理・データサイエンス教育研究センター センター長
(北海道大学 副学長) 長谷山 美紀

13:45 基調講演

「北海道総合開発計画における防災・減災対策とイノベーション」
国土交通省 北海道開発局長 橋本 幸

14:15 事例紹介

①「防災・減災イノベーションに向けた災害対応と情報共有」
国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室長 藤田 士郎 氏

②「令和3-4年豪雪における高速道路網確保と情報共有の取り組み」
東日本高速道路株式会社 北海道支社 道路事業部長 林 正幸 氏

③「胆振東部地震を教訓とした市町村の防災・減災情報」
厚真町長 宮坂 尚市朗 氏

④「サプライチェーンを考慮した災害時の業務継続と情報イノベーション」
株式会社セコマ 代表取締役会長 丸谷 智保 氏

⑤「新潟県中越地震現場から見る令和の防災情報イノベーションの展望」
北海道大学客員教授・愛媛大学防災情報研究センター教授 中前 茂之

15:30 質疑応答

15:40 講評・閉会挨拶 北海道大学 工学研究院教授 高野 伸栄 氏

〈お問合せ〉(一社)北海道開発技術センター[担当:伊藤佳人(いとう けいと)]

[札幌市北区北11条西2丁目2-17セントラル札幌北ビル3F TEL:011-738-3363 FAX:011-738-1889]